

六ヶ所再処理工場の稼働に 関する青森県・岩手県アン ケート調査結果

NPO法人原子力資料情報室

アンケート 実施概要

期間： 2020年9月1日～2020年10月31日まで

青森県

- 青森県内の県議会・市町村議会議員、各種団体を対象にアンケート調査を実施
- 送付数:1166通、回答数209件

岩手県

- 「豊かな三陸の海を守る会」の協力をえて、岩手県内の主に漁業、生協関係者を対象にアンケート調査を実施
- 送付数： 4000通、回答数547件

▶ 青森県

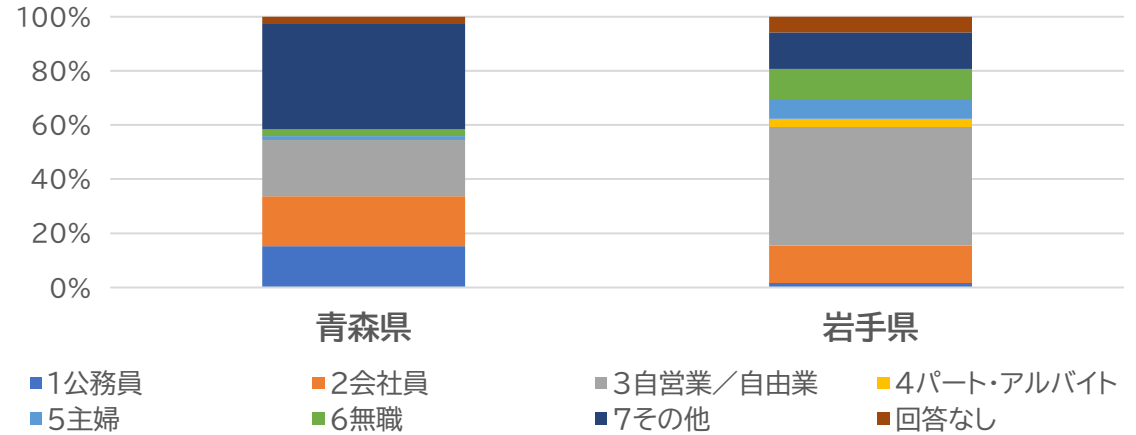
1公務員	32
2会社員	39
3自営業/自由業	44
4パート・アルバイト	0
5主婦	3
6無職	5
7その他	83
回答なし	5
1農業	32
2林業	4
3水産業	23
4鉱業	0
5建設業	6
6製造業	1
7電気・ガス・水道業	1
8情報通信業	2
9運輸業郵便業	4
10卸売業、小売業	11
11金融業、保険業	2
12不動産業	0
13飲食業	0
14宿泊業	0
15医療・福祉	4
16教育、学習支援業	1
17その他サービス業	30
18公務	51
19該当なし	31
回答なし	9

▶ 岩手県

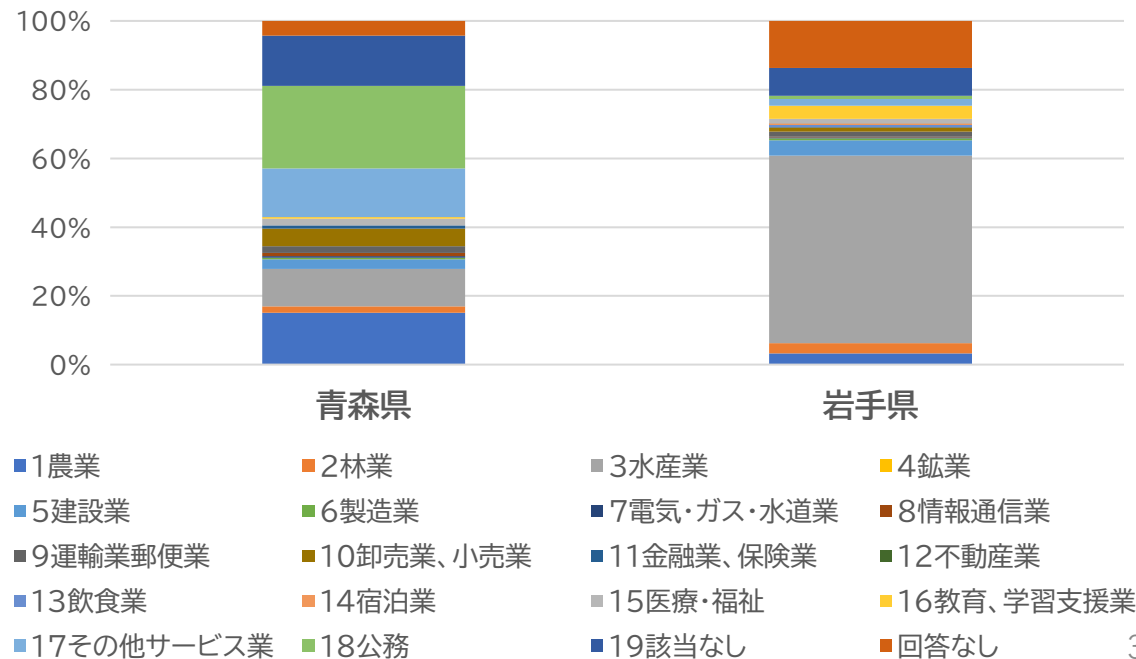
1公務員	9
2会社員	76
3自営業/自由業	241
4パート・アルバイト	16
5主婦	40
6無職	61
7その他	74
回答なし	32
1農業	18
2林業	17
3水産業	303
4鉱業	0
5建設業	25
6製造業	3
7電気・ガス・水道業	2
8情報通信業	1
9運輸業郵便業	8
10卸売業、小売業	7
11金融業、保険業	1
12不動産業	0
13飲食業	3
14宿泊業	2
15医療・福祉	8
16教育、学習支援業	21
17その他サービス業	11
18公務	5
19該当なし	45
回答なし	76

回答者の分布が異なるため、単純に結果の比較はできない。

回答者職種別分布

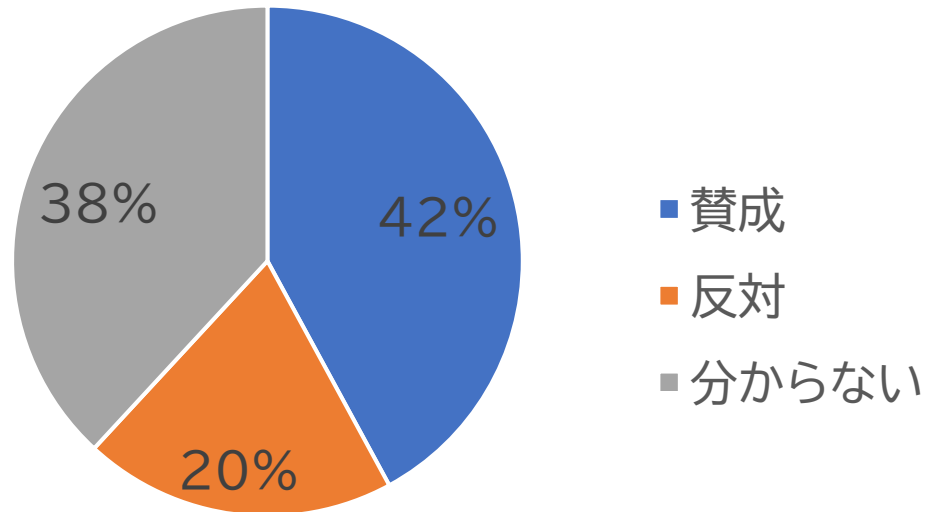


回答者業種別分布

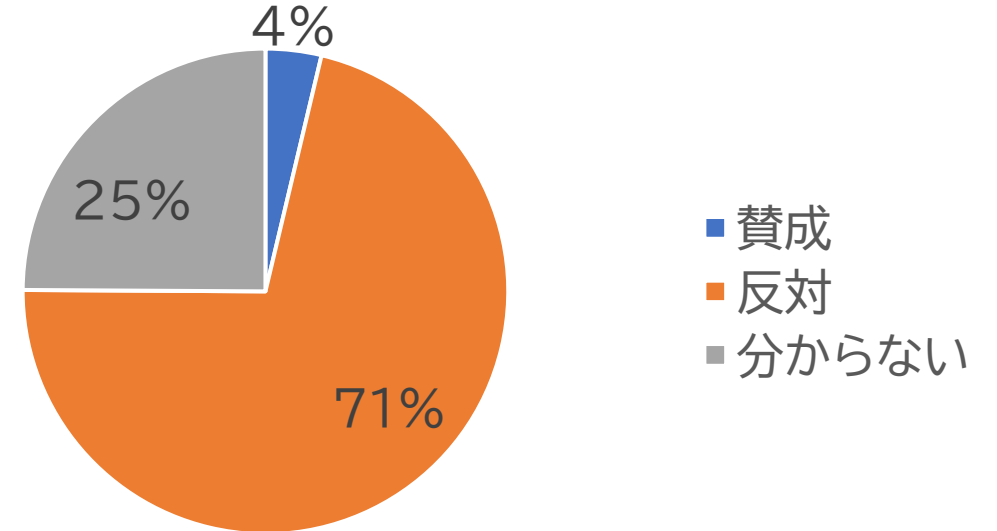


六ヶ所再処理工場の2021年度稼働という計画についてはどのようにお考えでしょうか。

▶ 青森県



▶ 岩手県



青森県では賛成と分からないが拮抗、岩手県では反対が大半を占める

六ヶ所再処理工場の2021年度稼働という計画についてはどのようにお考えでしょうか。

▶ 青森県

	1 賛成	2 反対	3 分からない
1農業	12	5	15
2林業	2	1	1
3水産業	7	1	13
4鉱業			
5建設業	6		
6製造業			1
7電気・ガス・水道業	1		
8情報通信業	1	1	
9運輸業郵便業	2		2
10卸売業、小売業	6	1	4
11金融業、保険業		1	1
12不動産業			
13飲食業			
14宿泊業			
15医療・福祉	2	1	
16教育、学習支援業		1	
17その他サービス業	10	4	16
18公務	22	13	14
19該当なし	12	9	10
無回答	4	2	1

	賛成	反対	分からない
南部地方 第一次産業従事者	8	10	42

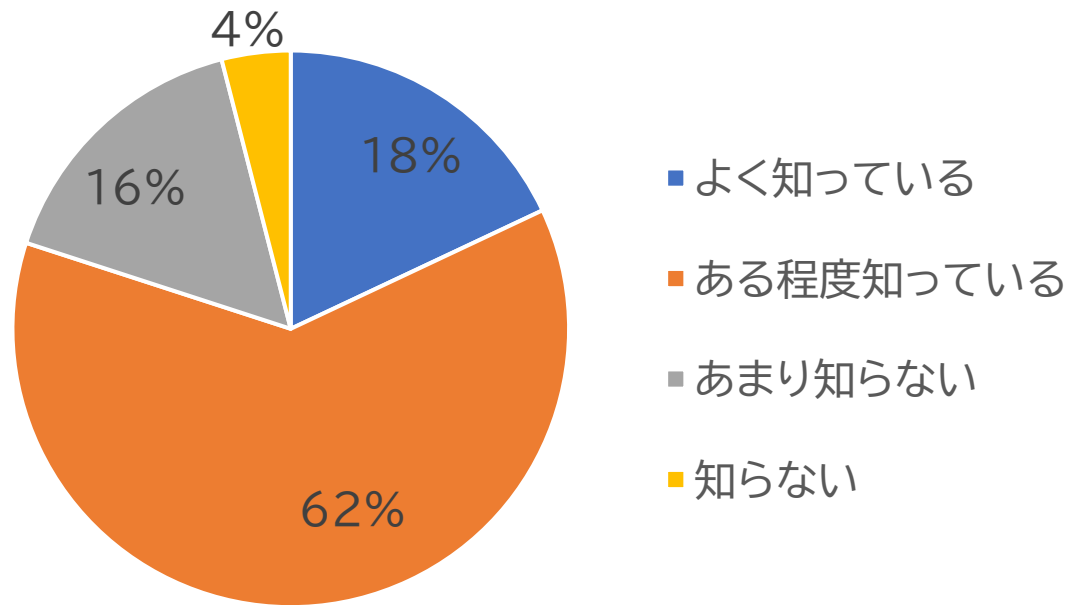
▶ 岩手県

	1 賛成	2 反対	3 分からない
1農業	1	13	4
2林業	1	13	3
3水産業	11	209	79
4鉱業			
5建設業	2	13	9
6製造業		3	
7電気・ガス・水道業		1	1
8情報通信業			1
9運輸業郵便業		5	3
10卸売業、小売業		7	
11金融業、保険業		1	
12不動産業			
13飲食業		1	2
14宿泊業		2	
15医療・福祉		7	1
16教育、学習支援業		18	3
17その他サービス業		7	4
18公務	1	4	
19該当なし	3	33	8
無回答	1	53	18

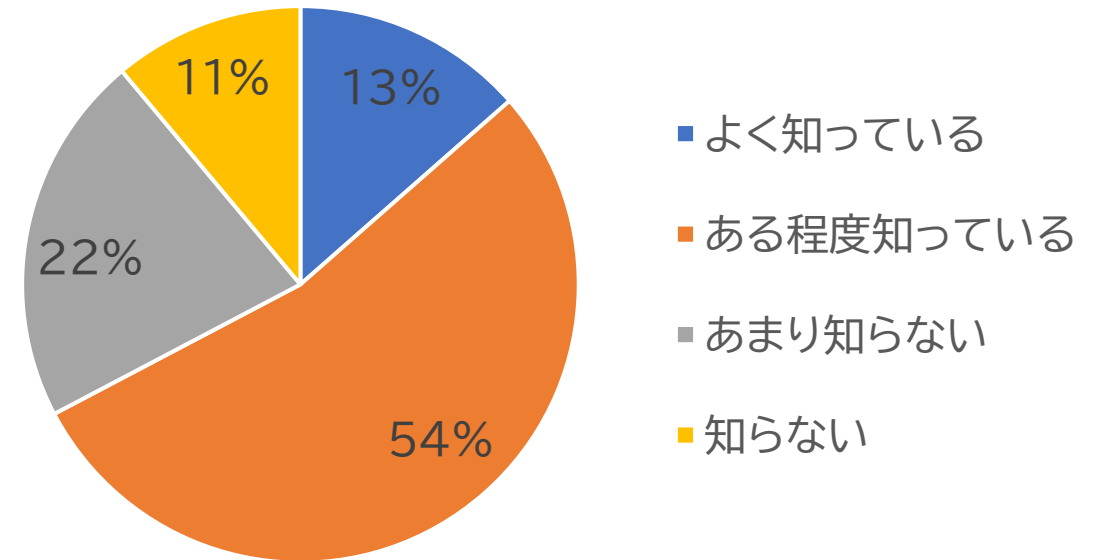
青森県南部地方の第一次産業従事者は多くが六ヶ所再処理工場の稼働の是非について分からないと回答

福島第一原発で貯蔵中の放射性トリチウムを含む汚染水の処理方法が、風評被害も含め、問題になっています。国はこの汚染水の処理方法について審議会などで7年以上に亘って議論し、公聴会なども開催してきました。一方、全国漁業協同組合連合会は、「処理水の海洋放出は、我が国漁業の将来にとって壊滅的な影響を与えかねない重大な問題である」として、「福島第一原子力発電所事故に伴う汚染水の海洋放出に断固反対する特別決議」を採択しています。福島第一原発に関するこのような事実をご存知ですか

▶ 青森県



▶ 岩手県



青森県、岩手県ともに、よく知っている、ある程度知っているとの回答が、知らない・あまり知らないとの回答を大きく上回る

福島第一原発で貯蔵中の放射性トリチウムを含む汚染水の処理方法が、風評被害も含め、問題になっています。国はこの汚染水の処理方法について審議会などで7年以上に亘って議論し、公聴会なども開催してきました。一方、全国漁業協同組合連合会は、「処理水の海洋放出は、我が国漁業の将来にとって壊滅的な影響を与えかねない重大な問題である」として、「福島第一原子力発電所事故に伴う汚染水の海洋放出に断固反対する特別決議」を採択しています。福島第一原発に関するこのような事実をご存知ですか

▶ 青森県

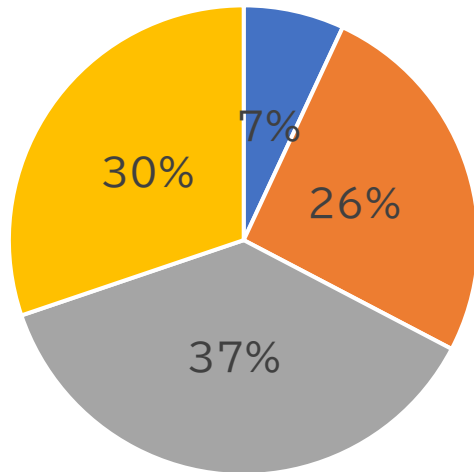
	1 よく知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
1農業	4	21	5	2
2林業		3		1
3水産業	5	13	3	1
4鉱業				
5建設業	1	4		1
6製造業				
7電気・ガス・水道業	1			
8情報通信業	1		1	
9運輸業郵便業		4		
10卸売業、小売業		8	3	
11金融業、保険業	1	1		
12不動産業				
13飲食業				
14宿泊業				
15医療・福祉	1	3		
16教育、学習支援業	1			
17その他サービス業	3	16	9	1
18公務	12	26	8	1
19該当なし	5	22	3	1
無回答	3	4		

▶ 岩手県

	1 よく知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
1農業	1	11	4	2
2林業	2	12	2	1
3水産業	35	152	71	41
4鉱業				
5建設業	3	16	3	3
6製造業		3		
7電気・ガス・水道業			1	1
8情報通信業		1		
9運輸業郵便業		4	1	2
10卸売業、小売業		5	2	
11金融業、保険業			1	
12不動産業				
13飲食業		1	2	
14宿泊業	1	1		
15医療・福祉	1	6	1	
16教育、学習支援業	6	13	1	1
17その他サービス業	1	6	3	1
18公務		3	2	
19該当なし	14	19	8	2
無回答	8	39	15	6

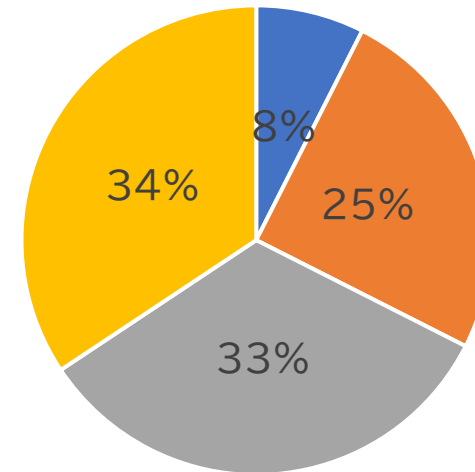
日本原燃の「管理目標」によれば、六ヶ所再処理工場の通常運転が開始されると、最大で、福島第一原発で貯蔵されている量の10倍のトリチウムを、毎年、海洋放出することになっています。このことをご存知ですか。

▶ 青森県



- よく知っている
- ある程度知っている
- あまり知らない
- 知らない

▶ 岩手県



- よく知っている
- ある程度知っている
- あまり知らない
- 知らない

青森県、岩手県ともに、知らない・あまり知らないとの回答が67%を占める

日本原燃の「管理目標」によれば、六ヶ所再処理工場の通常運転が開始されると、最大で、福島第一原発で貯蔵されている量の10倍のトリチウムを、毎年、海洋放出することになっています。このことをご存知ですか。

▶ 青森県

▶ 岩手県

	1 よく知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
1農業	1	8	13	8
2林業			1	3
3水産業	1	6	7	9
4鉱業				
5建設業		3	1	2
6製造業			1	
7電気・ガス・水道業		1		
8情報通信業	1		1	
9運輸業郵便業		1	3	
10卸売業、小売業		2	5	4
11金融業、保険業		1	1	
12不動産業				
13飲食業				
14宿泊業				
15医療・福祉			2	2
16教育、学習支援業				1
17その他サービス業	1	7	14	8
18公務	7	15	14	12
19該当なし	2	8	12	8
無回答	1	2	1	4

	1 よく知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
1農業	2	3	8	5
2林業	1	7	6	3
3水産業	13	62	104	118
4鉱業				
5建設業	2	9	6	8
6製造業		1	2	
7電気・ガス・水道業			1	1
8情報通信業				1
9運輸業郵便業		2	3	3
10卸売業、小売業		1	3	3
11金融業、保険業				1
12不動産業				
13飲食業		1	1	1
14宿泊業			2	
15医療・福祉		3	1	4
16教育、学習支援業	5	4	8	4
17その他サービス業	1	4	1	5
18公務		3	2	
19該当なし	9	13	12	10
無回答	7	24	23	18

2-2. 日本原燃の「管理目標」によれば、六ヶ所再処理工場の通常運転が開始されると、最大で、福島第一原発で貯蔵されている量の10倍のトリチウムを、毎年、海洋放出することになっています。このことをご存知ですか。	1-3. 六ヶ所再処理工場の2021年度稼働という計画についてはどのようにお考えでしょうか。			
	賛成	反対	分からない	総計
よく知っている	7	7		14
ある程度知っている	27	17	8	52
あまり知らない	32	8	34	74
知らない	18	8	31	57
無回答	1		3	4

青森県全体

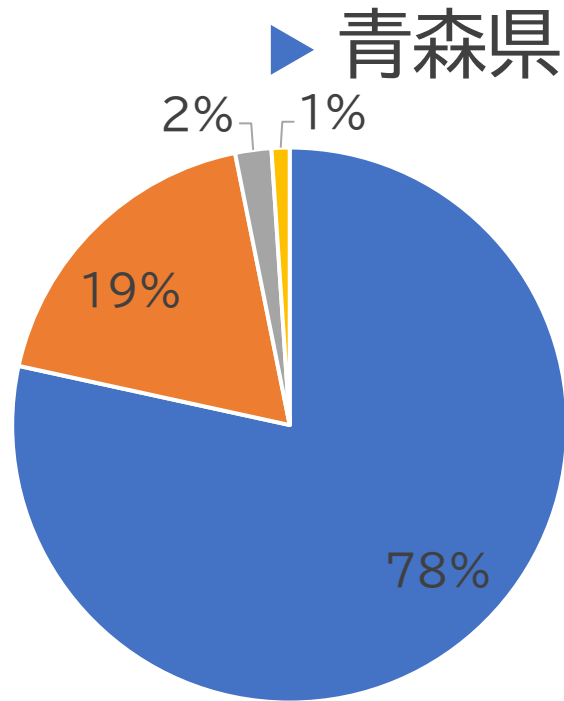
六ヶ所再処理工場からのトリチウム放出量について、よく知っている層は、稼働への賛否が拮抗、ある程度知っている層は賛成が反対を上回っているが、賛否が判断できない層が増加、あまり知らない、または知らない層ではさらに増加している。

青森県 第一次産業

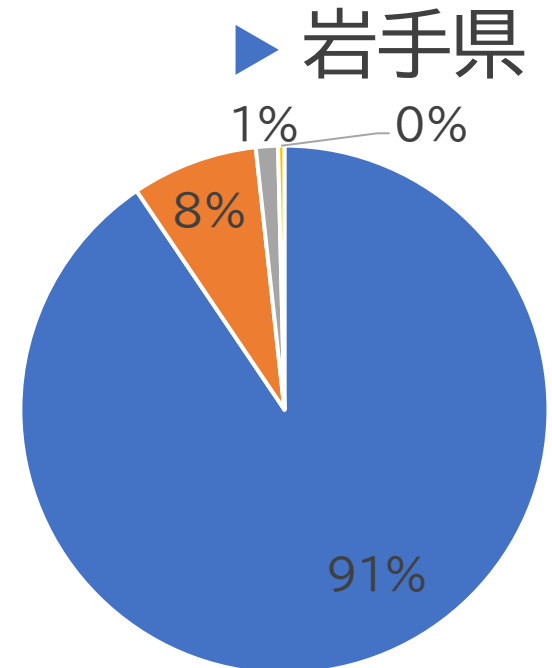
第一次産業従事者に限ると、放出についてあまり知らない・知らない層の多くは稼働について分からないと回答

2-2. 日本原燃の「管理目標」によれば、六ヶ所再処理工場の通常運転が開始されると、最大で、福島第一原発で貯蔵されている量の10倍のトリチウムを、毎年、海洋放出することになっています。このことをご存知ですか。	1-3. 六ヶ所再処理工場の2021年度稼働という計画についてはどのようにお考えでしょうか。			
	賛成	反対	分からない	総計
よく知っている	2			2
ある程度知っている	7	6	12	25
あまり知らない	8	6	30	44
知らない	4	2	39	45
無回答			6	6

六ヶ所再処理工場からのトリチウム放出に関する事実について、政府は詳しく説明しておくべきだったと思いますか。



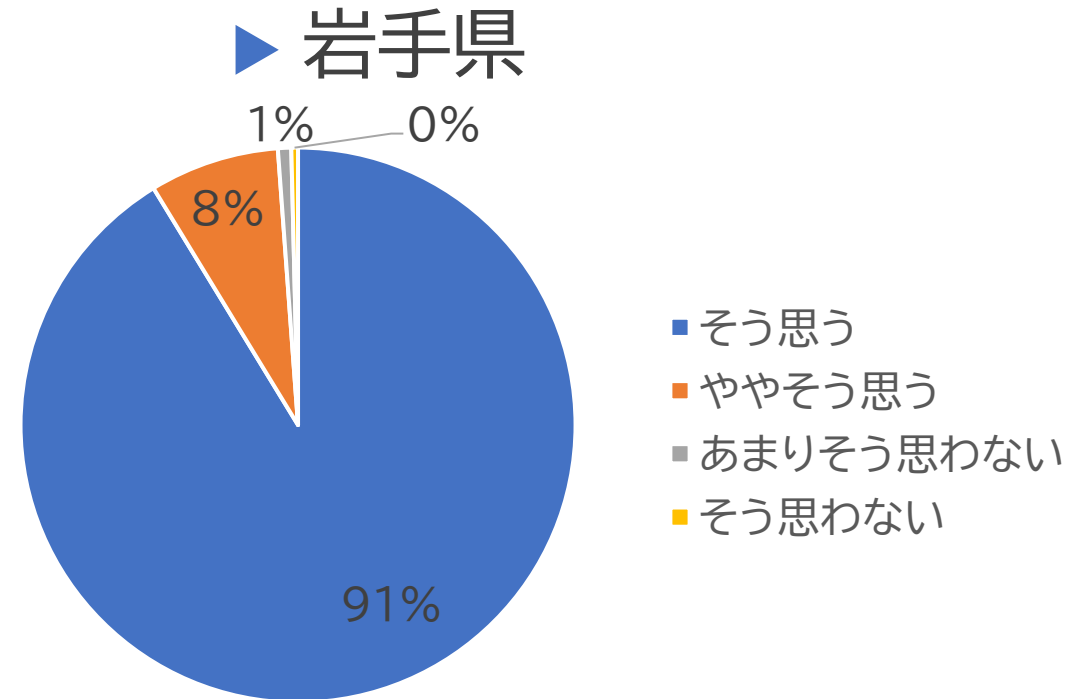
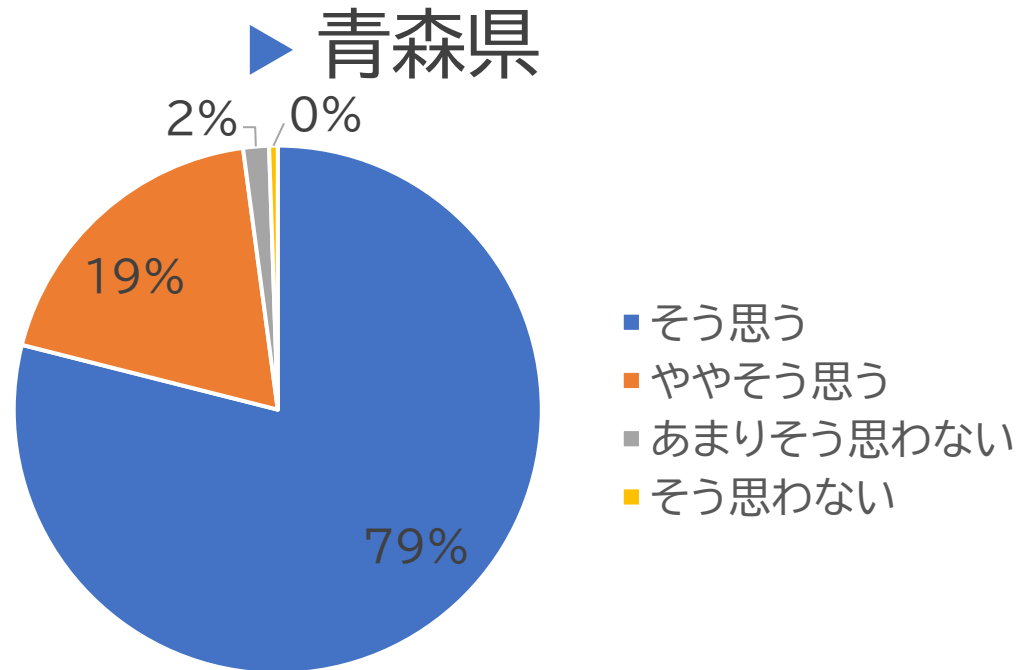
- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

青森県、岩手県ともに、90%以上が政府は詳しく説明するべきだったと回答

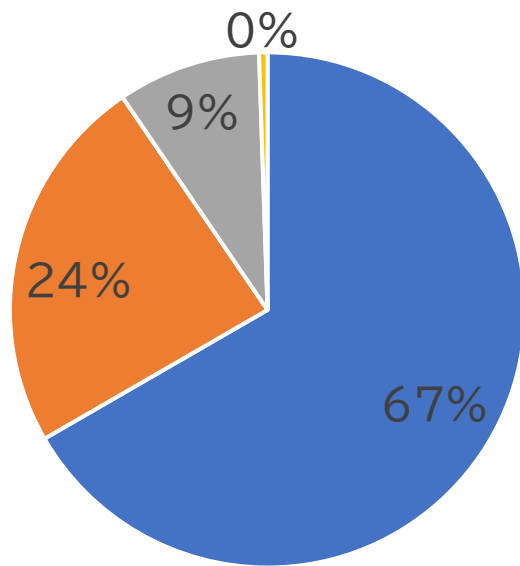
六ヶ所再処理工場からのトリチウム放出に関する事実について、事業者の日本原燃は詳しく説明しておくべきだったと思いますか。



青森県、岩手県ともに、90%以上が日本原燃は詳しく説明するべきだったと回答

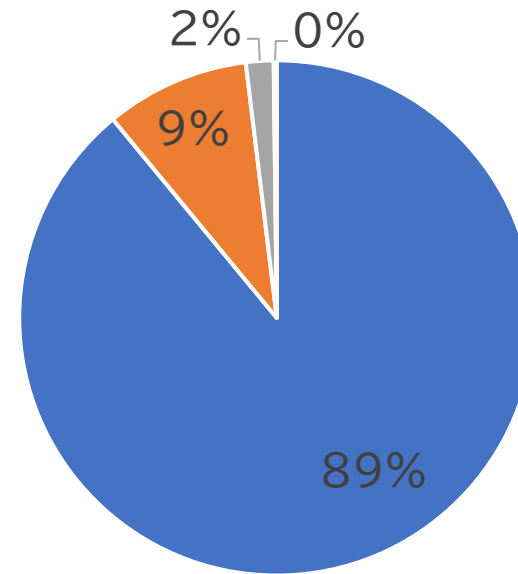
今後、六ヶ所再処理工場からのトリチウムなどの放射性物質の海洋・大気中放出について、政府は福島汚染水放出について開かれてきたような、審議会、公聴会などを開くべきだと思いますか。

▶ 青森県



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

▶ 岩手県



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

青森県、岩手県ともに、90%以上が審議会、公聴会を開催するべきだと回答

今後、六ヶ所再処理工場からのトリチウムなどの放射性物質の海洋・大気中放出について、政府は福島汚染水放出について開かれてきたような、審議会、公聴会などを開くべきだと思いますか。

▶ 青森県

	1 そう思う	2 ややそう思う	3 あまりそう思わない	4 そう思わない
1農業	25	5		
2林業	1	1	1	
3水産業	12	11		
4鉱業				
5建設業	3	1	1	1
6製造業	1			
7電気・ガス・水道業	1			
8情報通信業	2			
9運輸業郵便業	3		1	
10卸売業、小売業	5	2	3	
11金融業、保険業	1	1		
12不動産業				
13飲食業				
14宿泊業				
15医療・福祉	3	1		
16教育、学習支援業	1			
17その他サービス業	12	9	2	
18公務	34	5	5	
19該当なし	18	8	4	
無回答	6	2		

▶ 岩手県

	1 そう思う	2 ややそう思う	3 あまりそう思わない	4 そう思わない
1農業	14	2	1	
2林業	15	2		
3水産業	255	25	6	1
4鉱業				
5建設業	22	2		
6製造業	2	1		
7電気・ガス・水道業	1	1		
8情報通信業	1			
9運輸業郵便業	7			
10卸売業、小売業	6			
11金融業、保険業	1			
12不動産業				
13飲食業	2	1		
14宿泊業	2			
15医療・福祉	7			
16教育、学習支援業	19	2		
17その他サービス業	9	2		
18公務	5			
19該当なし	33	8	2	
無回答	68	3		

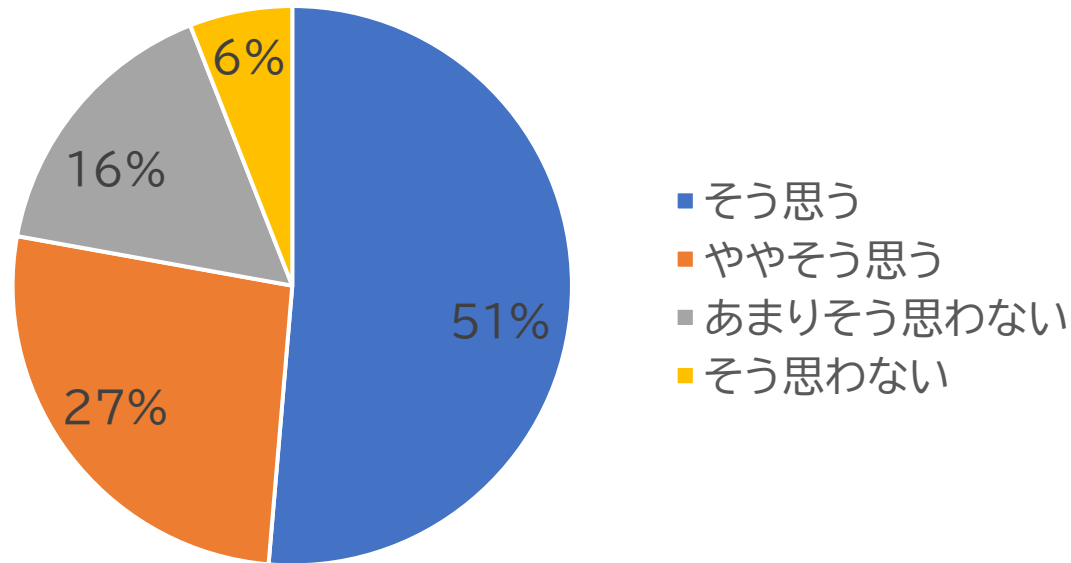
青森県でのアンケートでは、六ヶ所再処理工場の稼働に賛成している層でも、審議会・公聴会は開かれるべきとの回答が多い

1-3. 六ヶ所再処理工場の2021年度稼働という計画についてはどのようにお考えでしょうか。

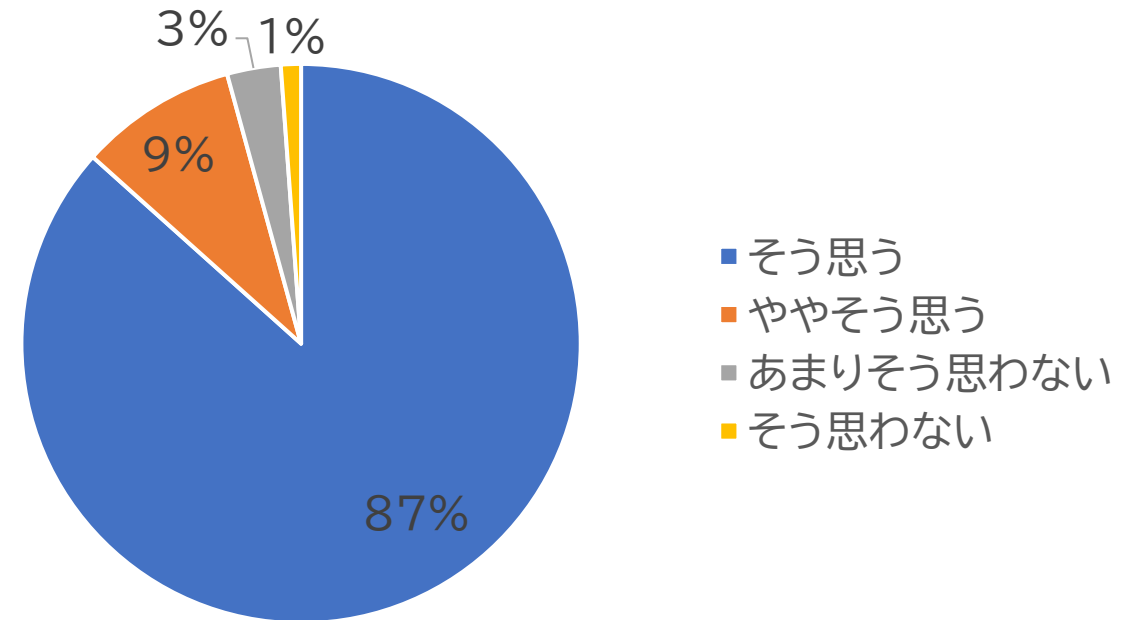
		賛成	反対	分からない	総計
2-7. 今後、六ヶ所再処理工場からのトリチウムなどの放射性物質の海洋・大気中放出について、政府は福島汚染水放出について開かれてきたような、審議会、公聴会などを開くべきだと思いますか。	そう思う	51	36	37	124
	ややそう思う	17	2	24	43
	あまりそう思わない	10	1	6	17
	そう思わない	1			1
	無回答	6	1	10	17

放出に関係者の合意が得られるまで、六ヶ所再処理工場の運転をすべきでないと思いますか。

▶ 青森県



▶ 岩手県



青森県では78%が、岩手県では96%が放出に関係者の合意が得られるまで、六ヶ所再処理工場は稼働すべきではないと回答

放出に関係者の合意が得られるまで、六ヶ所再処理工場の運転をすべきでないと思いますか。

▶ 青森県

	1 そう思う	2 ややそう思う	3 あまりそう思わない	4 そう思わない
1農業	17	10	2	1
2林業	1	1	1	
3水産業	8	11	4	
4鉱業				
5建設業		3	1	2
6製造業			1	
7電気・ガス・水道業				1
8情報通信業	1		1	
9運輸業郵便業	2		2	
10卸売業、小売業	3	3	3	1
11金融業、保険業	1	1		
12不動産業				
13飲食業				
14宿泊業				
15医療・福祉	3		1	
16教育、学習支援業	1			
17その他サービス業	14	5	1	1
18公務	25	7	6	5
19該当なし	14	8	5	2
無回答	5	1	2	

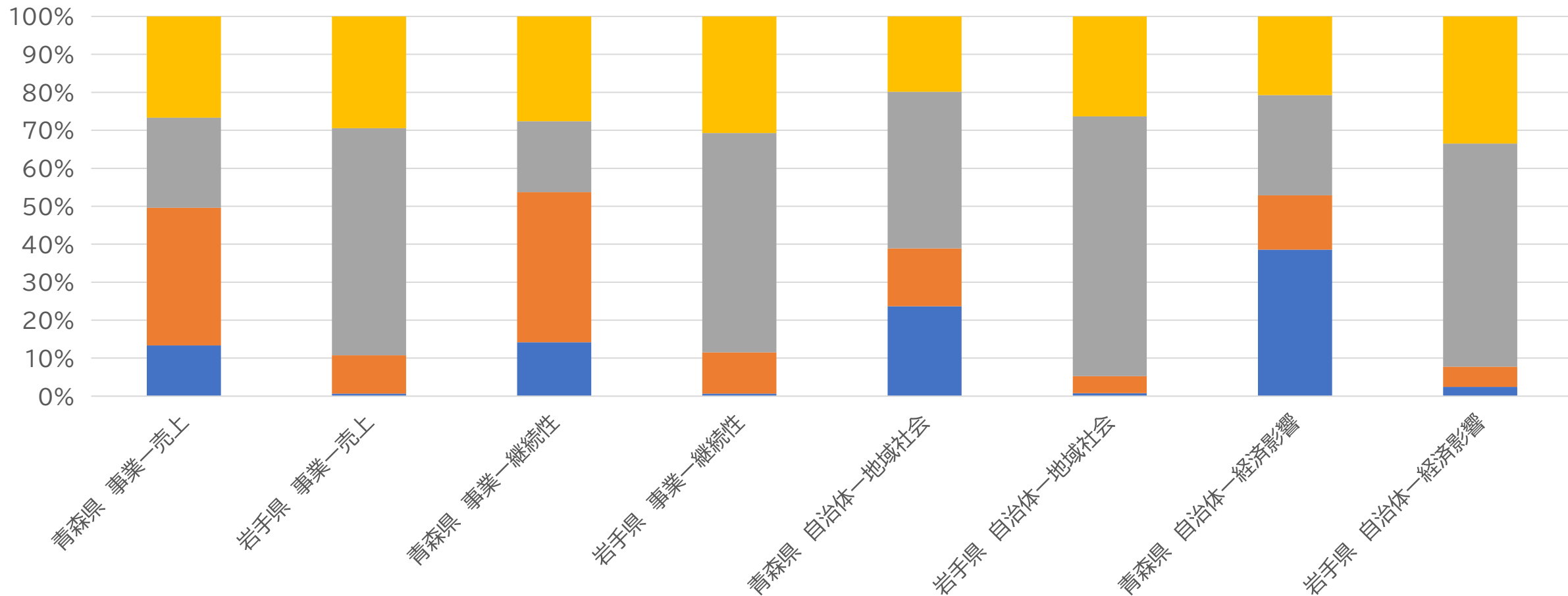
▶ 岩手県

	1 そう思う	2 ややそう思う	3 あまりそう思わない	4 そう思わない
1農業	14	2	1	
2林業	15	1	1	
3水産業	251	23	9	4
4鉱業				
5建設業	18	4	2	
6製造業	3			
7電気・ガス・水道業	1	1		
8情報通信業	1			
9運輸業郵便業	6	1		
10卸売業、小売業	7			
11金融業、保険業	1			
12不動産業				
13飲食業	1	2		
14宿泊業	2			
15医療・福祉	7			
16教育、学習支援業	19	2		
17その他サービス業	9	2		
18公務	4	1		
19該当なし	37	3	1	1
無回答	59	6	2	1

青森県でのアンケートでは、六ヶ所再処理工場の稼働に賛成している層でも、関係者の合意が得られるまで運転すべきでないとの回答が多い。

		1-3. 六ヶ所再処理工場の2021年度稼働という計画についてはどのようにお考えでしょうか。		
		賛成	反対	分からない
2-8. 放出に関係者の合意が得られるまで、六ヶ所再処理工場の運転をすべきでないと思いますか。	そう思う	30	21	16
	ややそう思う	37	1	
	あまりそう思わない	26	26	13
	そう思わない	2	1	1
	無回答	30	21	16

■ 1 プラスの影響 ■ 2 変わらない ■ 3 マイナスの影響 ■ 4 分からない



民間団体および企業、個人対象の設問

自治体・議員対象の設問

• 事業への影響

青森県では事業への影響は変わらない、または分からないが多くを占めた。岩手県ではマイナスの影響が予想されている。

• 地域への影響

青森県では地域社会に対してはマイナスの影響が予想される一方、経済的にはプラスの影響が予想されている。岩手県では、いずれもマイナスの影響が予想されている。

アンケート 結果まとめ

青森県では、六ヶ所再処理工場の稼働に賛成する声が回答全体の42%、分からないとの回答も38%になった。一方、岩手県では71%が反対

六ヶ所再処理工場の通常運転に伴う放射性物質放出に関しては青森県・岩手県ともに67%が知らない、またはあまり知らないと回答。両県ともに9割以上が政府・日本原燃は説明不足だと回答

青森県、岩手県ともに、9割以上が放射性物質の放出について審議会、公聴会を開催するべきだと回答

青森県では78%が、岩手県では96%が放出に関係者の合意が得られるまで、六ヶ所再処理工場は稼働すべきではないと回答

六ヶ所再処理工場が与える影響について、青森県では変わらない、または分からない、が多くを占めたが、岩手県ではマイナスの影響が多くを占めた

結果考察

日本原燃は同社の事業について、「地域のご理解を前提」としているが、今回のアンケート結果から、六ヶ所再処理工場の稼働について、青森県でも十分な理解は得られていないことがわかった。また、通常運転で放出する放射性物質については知らない・あまり知らないとの回答が多数を占める。

隣接県である岩手県でのアンケート結果から、特に漁業関係者は六ヶ所再処理工場の稼働について、圧倒的多数が反対している。

これまで国・日本原燃は核燃料サイクル事業に関する国民理解の必要性を繰り返し述べている。国・日本原燃は早急に六ヶ所再処理工場の稼働に伴う放射性物質の環境放出に関する審議会・公聴会を開催するべきだ。

六ヶ所再処理工場の稼働には県を越えた懸念が持たれている。地域・関係者は青森県、六ヶ所村に限定するべきではない。